

山梨県立美術館協議会資料

平成22年3月9日(火)

山 梨 県 立 美 術 館

目	次	頁
山梨県立美術館協議会名簿	1
山梨県立美術館組織図(平成22年3月1日現在)	2
SPSやまなし組織体制図(2009年6月～)	3
山梨県立美術館活動報告(概要)	4
平成21年度 観覧者一覧表	5
入館状況(平成17年度～平成21年度)	6
平成21年度 特別展開催一覧	7
平成21年度 教育課程による入館者状況	8
平成22年度 特別展開催一覧	9
平成21年度 新収蔵作品一覧	10～11
平成22年度 大人のための美術講座・キッズプログラム等 募集要領	12～15

山梨県立美術館協議会名簿

(任期 平成20年10月1日～平成22年9月30日)

平成22年3月1日現在

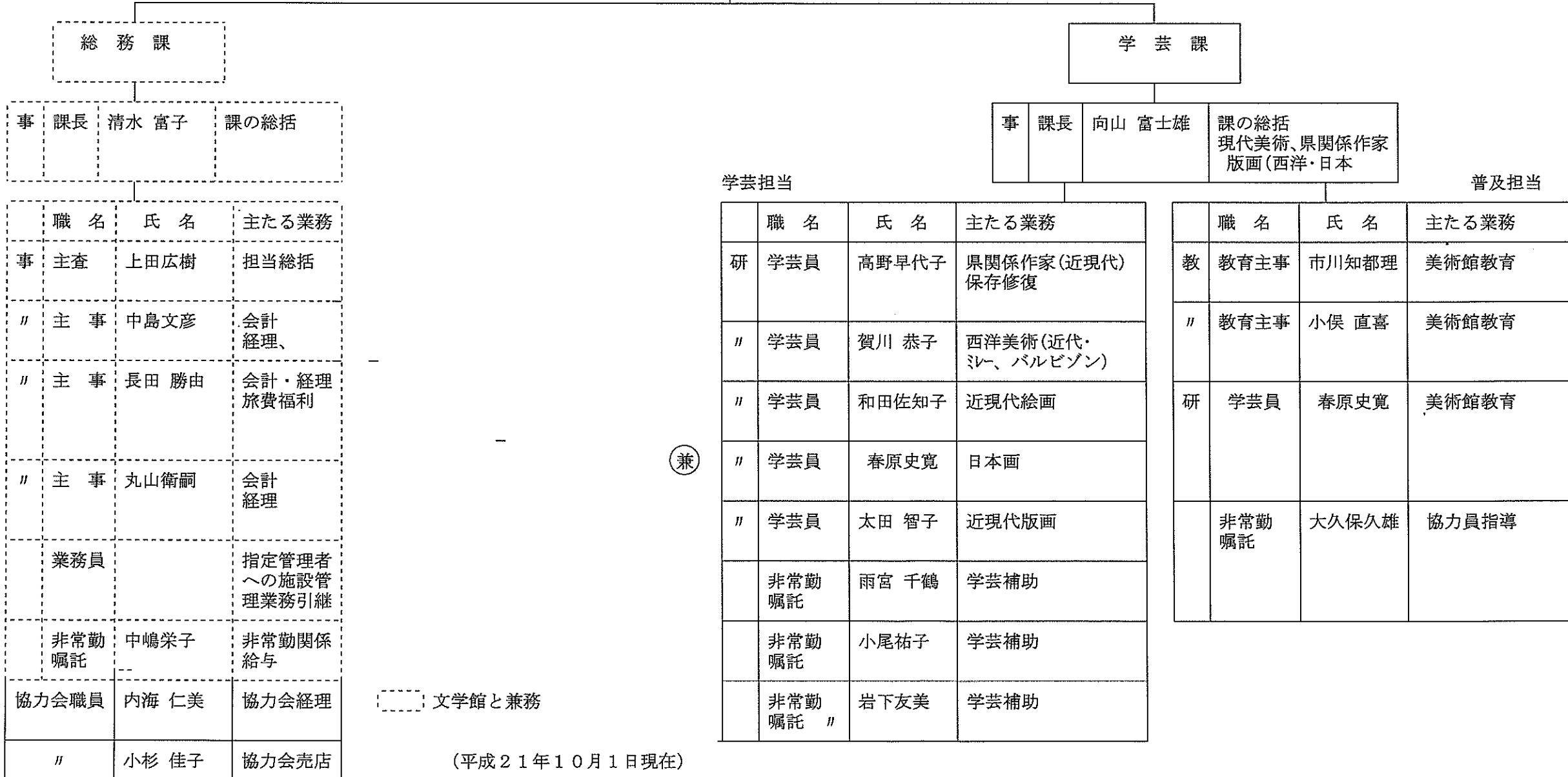
区分	役 職	氏 名	出身分野(勤務先等)	
委 嘱	山梨県市町村教育委員会連合会代表	志村紀子	社会教育関係 (甲斐市教育委員)	
"	山梨県社会教育委員連絡協議会代表	三谷恒行	" (甲府市社会教育委員)	
"	ミュージアム甲斐・ネットワーク(美術)代表	輿水勉	学識経験者 (清里北澤美術館事務長)	
"	山梨県文化協会連合会会長	鶴田一杏	"	
"	山梨県立美術館協力会理事	小川美千子	"	
"	山梨美術協会会長	齊藤 武士	"	
"	山梨県総合理工学研究機構名誉顧問	大村智	"	
"	報道関係(山梨放送・山梨日日新聞社社長)	野口英一	"	
"	" (テレビ山梨代表取締役社長)	金丸康信	"	
"	" (NHK甲府放送局局長)	鈴木郁子	"	
"	アサヒビール(株)名誉顧問	植松増美	"	
"	主婦	宮永三知子	" (公募)	
"	主婦	新野貴子	" (公募)	
任 命	山梨県公立小中学校長会代表	佐藤ちか子	学校教育関係 甲府市立石田小学校校長	
"	山梨県高等学校長協会代表	萩原公子	" 県立ふじざくら支援学校校長	

組 織 図



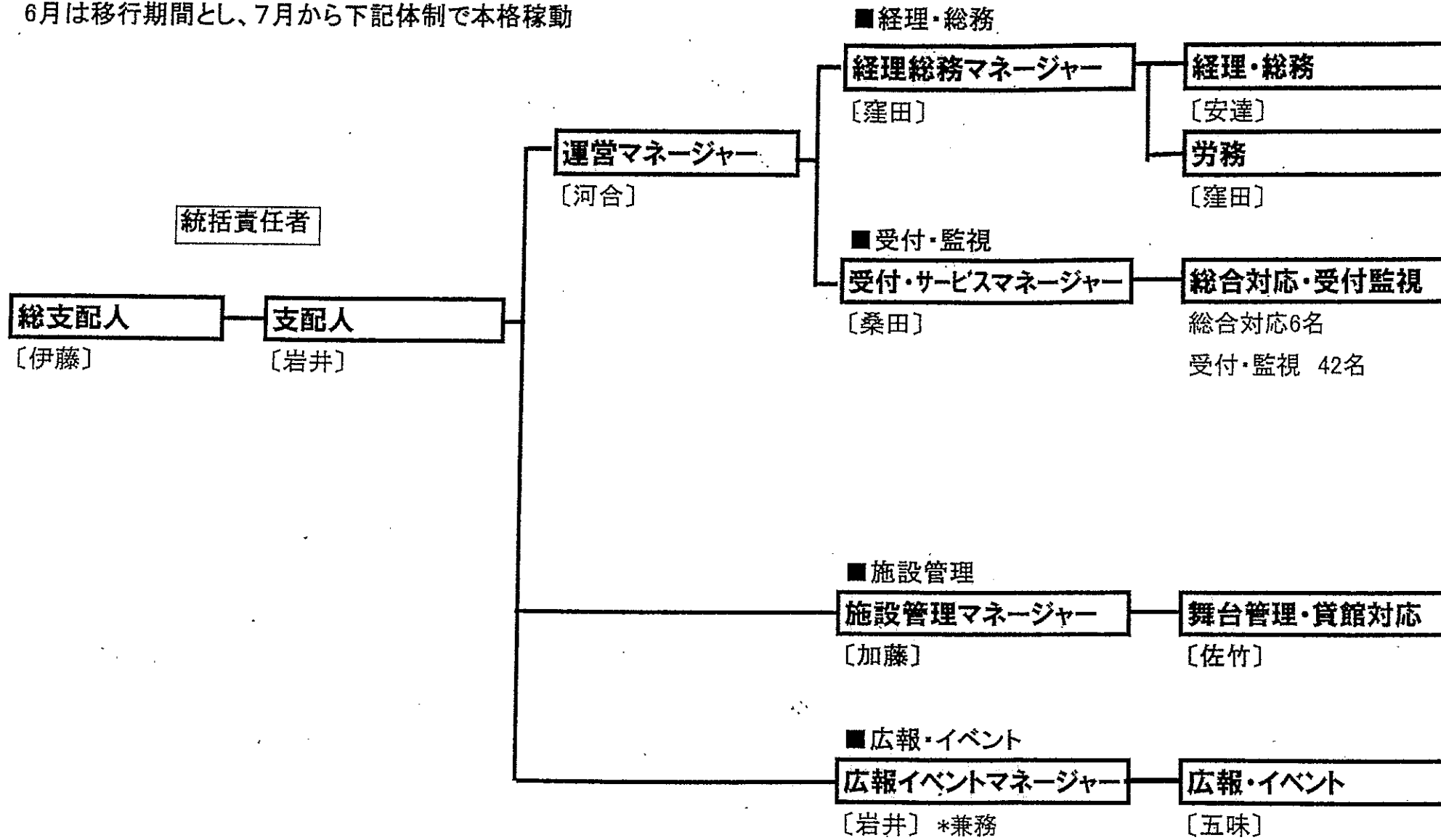
正規職員	非常勤	協力会	計
15 (7)	6 (1)	2	23 (8)

() は文学館と兼務 内数



SPS やまなし組織体制図 2009年6月～

6月は移行期間とし、7月から下記体制で本格稼働



山梨県立美術館活動報告(概要)

本館に求められるもの

県民の価値観の多様化・余暇活動への関心の高まりとともに、心の豊かさや生きがいを求めて、文化活動に対するニーズも一段と幅広いものとなってきている。

このようななか、**美術に関する知識・教養の向上を図り、県民文化の発展に寄与する**ことを目的として設置されている山梨県立美術館には、

【展示／見る】幅広いジャンルでの質の高い特別展示とともに「西洋美術」「山梨ゆかりの美術」「日本の近現代美術」などの常設展示の一層の充実

【教育普及／学ぶ】生涯学習の進展や教育課程における総合学習の実施にともなって、より多様な学習機会の提供。そして、一層の本県芸術の振興、芸術活動の場の提供

【付加価値・魅力／憩う】本来の美術館機能に加え、さまざまな付加価値を充実させ、より魅力ある「憩いの場」の創造と提供

が求められている。

◎平成21年度は「施設・設備管理」、「受付・監視」、「広報宣伝」の各業務を中心に指定管理制度が導入された。

・美術館とSPSやまなしとで緊密な連絡体制を構築し、互いの長所を生かす形で美術館運営を行ってきた。

・SPSやまなしのノウハウを活用した美術館サービスの向上、積極的な広報宣伝活動を実施してきた。

平成21年度下期の活動状況

【展示／見る】

〈常設展〉

◎開館以来、ジャン＝フランソワ・ミレーとバルビゾン派の作品を集中的に収集し、現在では、国内外より高い評価を受けている。これを魅力として集客に努めている。

・ミレー館(常設展示Ⅰ)、旧特別展示室のオープン(H21.1.6)

◎「ミレー館」の開館以降、集客を維持するための魅力を改めて県外にPRするための積極的な広報活動の実施(JR東日本・JR東海・山梨交通・甲府市観光協会・甲斐市観光課などとの連携)

◎観光巡回バスの運行 甲斐市との観光連携

◎大手旅行会社との連携による旅行ツアーにより顧客確保の増進に努めた。

〈特別展〉21年度下期は以下の展覧会を実施および予定。

○シアトル美術館展 12月23日～2月28日

○新収蔵品展 3月13日～3月28日(予定)

【教育普及／学ぶ】アートレクチャーや講座の充実を図り、より幅広い県民の参加を促進
ワークショップ指導ボランティアを導入し、より充実した活動へとスキルアップ。

県民ニーズに応じた美術館教育プログラムの作成・提供に務め、世代別・習熟度別プログラムや高齢者身体障害者への実技講座やレクチャーなどの実施。

学校教育と対応して、児童生徒への実技指導を実施。また、学校教師への実技指導・美術教育に関する積極的な意見交換も行い連携を深めた。

美術館から職員が外に出て、様々な会場でのワークショップや授業などを実施

〈活動内容〉

・キッズプログラム(小中生対応) ・オリエンテーション ・職場体験授業

・学校への出張授業 ・アートボックス貸出 ・施設の貸出 ・造形広場・創作教室

・教師のための鑑賞研究会 ・大人のための美術講座

・体験講座(初心者・障害者) ・実技講座 ・県民ギャラリー利用者の創作活動PR支援

・美術館周辺校との連携(新田小学校ギャラリートークの実践)

【付加価値・魅力／憩う】<魅力あふれる美術館をめざして>

〈質の高いサービス提供〉

・美術館ボランティアのスキルアップをめざして研修・学習会を実施。

・文化庁をはじめとする各種補助事業の獲得と実践(文化の種まきプロジェクトの実施) 9月～12月

〈様々な付加価値の創造〉

・地元音楽家・団体や学校現場との協働によるロビーコンサートを毎週日曜日に開催

・レストランサービスの向上をめざして運営企業と情報交換・協議。

・芸術文化のまちづくりでNPOを支援。=貢川アートフェスタ後援

〈県民との円滑なリレーションシップ〉

・本美術館の特色・魅力を十分に伝えられる情報発信・積極的な広報とパブリシティの実施。

・展覧会事業を報道機関と共催、県民への情報提供の機会を大幅に増やすことができた。

・常設展観覧者110,419人 特別展観覧者64,462人 合計174,881人
(H22.2月末日現在)

平成22年度の活動予定

【展示／見る】多様な来館者ニーズに応え、幅広いジャンルの特別展や魅力ある常設展を開催する。
〈常設展〉作品の保存を考慮したうえで、なるべく幅広い作品を随時展示する。

・常設展示室(ミレー館・常設展示Ⅱ)の年4回の展示替えの実施。

日本画については季節に合わせた作品を展示する。

・テーマ・コーナーを設け、覧に特別展のようなタイトルを付け、興味を持って鑑賞してもらえるよう工夫や配慮をする。

・萩原記念室の模様替(萩原英雄の人となりや生涯に描いた作品を主体に展示)

〈特別展〉

別紙予定表を参照

◎「ミレー館」の魅力を前面に打ち出した集客活動の継続。「ミレーの美術館」を新たな客層を発掘しながら県内外に広くPRするための積極的な広報活動の計画の策定と実施

【教育普及／学ぶ】アートレクチャーや講座の充実を図り、より幅広い県民の参加を促進

ワークショップ指導ボランティアを導入し、より充実した活動へとスキルアップ。

県民ニーズに応じた美術館教育プログラムの作成・提供に務め、世代別・習熟度別プログラムや身体障害者への実技講座のなども実施していく。

教育現場と連携して、年齢ごとの学びの場として会場を提供し、キャリア教室等にも活かしていく。学校教育と対応して、児童生徒への実技指導を実施。また、学校教師への実技指導・美術教育に関する積極的な意見交換も行い連携を深める。

〈活動内容〉

◎「博学連携を中心とした学校・社会教育施設との連携強化」

・キッズプログラム(小中生対応) ・オリエンテーション ・映画会 ・職場体験授業

・学校への出張授業 ・アートボックス貸出 ・施設の貸出 ・創作教室・造形広場

・とびだせ美術館!アートの種まきワークショップ・教師のための鑑賞研究会

・大人のための美術講座

・体験講座(初心者・障害者) ・実技講座 ・県民ギャラリー利用者の創作活動PR支援

◎「地域との連携強化」

・甲府市並びに甲斐市との連携の強化(あらたな連携活動計画の策定)

・美術館周辺校との連携(新田小学校の総合的な学習の時間を利用したギャラリートークの実践)

【付加価値・魅力／憩う】美術館への好感度向上をめざして、さまざまな取組を实践

☆ 質の高いサービスを提供するため、研修の強化などを行い、引き続き美術館ボランティア(案内、解説、情報etc.)のスキルアップに務める。

☆ 様々な付加価値の創造に継続して取り組む。

・(SPS)地元音楽家・団体、学校のコーラス部との協働による週末のロビーコンサートや小イベントを継続して実施。

・芸術文化のまちづくりを進めるため、文化庁の補助事業等を取り入れた地域との関係強化事業への参加やNPOと協働(支援)。=くじら雲からチックとタックまでほか

・ミュージアムショップでの楽しい買い物に向けて、魅力ある新商品の開発等を実施。

☆県民との円滑なリレーションシップを目指して、本美術館の特色・魅力をしっかりと情報発信。

・やまなしのネットワーク、ノウハウを最大限活用した積極的な広報とパブリシティの実施。

・展覧会事業を報道機関とタイアップすることにより、情報提供機会を増やす。

▶▶▶▶▶▶▶▶▶▶ これらの取組を着実に進めて、より多くの県民の来館に結びつける

平成21年度 観覧者一覽表 (H21.4.1 ~ H22.2.28)

平成22年 2月28日現在

区分	常設展	特別展						計	(常設+特別)
		パール展	ハンス・フィッシャー展	やまなしの美術大全展	イメージをめぐる冒険	シアトル美術館展	早野恵美展		
開館日数	282	68	32	14	35	53	230	****	
個人	一般	7,809	4,092	0	3,242	4,959	20,102	62,676	
	大・高生	2,692	302	0	201	255	1,161	3,853	
	中・小生	2,129	187	0	89	67	620	2,749	
計	47,395	8,399	4,671	0	3,532	5,281	21,883	69,278	
団体	一般	7,467	399	94	270	89	852	8,319	
	大・高生	2,267	0	0	231	0	231	2,498	
	中・小生	659	29	0	228	0	257	916	
計	10,393	428	94	0	729	89	1,340	11,733	
無料券	52,631	5,431	4,567	9,631	5,021	6,639	41,239	93,870	
合計	110,419	14,258	9,332	9,631	9,282	12,009	64,462	174,881	
一日平均観覧者	392	210	292	688	265	227	280	****	
三ノ一館	144,038	開館H21.1.6~H22.2.28(361日間)							

【上記入館者内訳】

区分	個人	団体	貸し出し展示室										講堂	計	図書室	ロビー等	総計	
			総合実習室	工房A	工房B	製作展示室	計 (棟本館)	総合実習室	工房A	工房B	製作展示室	計 (棟本館)						
個人	一般	17,054	1,699	1,080	0	641	1,605	0	5,025	0	5,025	22,079						
	大・高生	998	32	76	0	27	48	0	183	0	183	1,181						
	中・小生	882	35	39	0	18	10	0	102	0	102	984						
	計	18,934	1,766	1,195	0	686	1,663	0	5,310	0	5,310	24,244						
	パスポート券	10,781	4,559	2,234	0	1,856	2,132	0	10,781	0	10,781	21,562						
	大・高生	935	356	214	0	171	194	0	935	0	935	1,870						
	中・小生	496	146	226	0	69	55	0	496	0	496	992						
	計	12,212	5,061	2,674	0	2,096	2,381	0	12,212	0	12,212	24,424						
	文学館共通券	1,712	****	****	****	****	****	****	****	****	****	1,712						
	大・高生	312	****	****	****	****	****	****	****	****	****	312						
中・小生	354	****	****	****	****	****	****	****	****	****	354							
計	2,378	****	****	****	****	****	****	****	****	****	2,378							
定期観覧券	一般	808	343	204	0	209	380	0	1,136	0	1,136	1,944						
	大・高生	7	5	7	0	1	2	0	15	0	15	22						
	中・小生	4	3	0	0	2	1	0	6	0	6	10						
計	819	351	211	0	212	383	0	1,157	0	1,157	1,976							
4館共通券	大・高生	763	321	202	0	156	403	0	1,082	0	1,082	1,845						
	中・小生	18	4	1	0	1	5	0	11	0	11	29						
	計	2	0	0	0	0	1	0	1	0	1	3						
宿泊割引券	一般	783	325	203	0	157	409	0	1,094	0	1,094	1,877						
	大・高生	11,452	882	311	0	368	433	0	1,994	0	1,994	13,446						
	中・小生	422	6	3	0	1	6	0	16	0	16	438						
計	391	3	12	0	0	0	0	15	0	15	406							
相互割引券	一般	12,265	891	326	0	369	439	0	2,025	0	2,025	14,290						
	大・高生	3	0	2	0	0	4	0	6	0	6	9						
	中・小生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
前売り券 (特別展)	一般	****	5	59	0	12	2	0	78	0	78	78						
	大・高生	****	0	1	0	0	0	0	1	0	1	1						
	中・小生	****	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
前売り券 (パスポート)	一般	****	5	60	0	12	2	0	79	0	79	79						
	大・高生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
	中・小生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
教育課程 (高校生有料)	高校生	0	****	****	****	****	****	****	****	****	****	0						
	一般	7,467	399	94	0	270	89	0	852	0	852	8,319						
	大・高生	2,267	0	0	0	231	0	0	231	0	231	2,498						
団体	一般	659	29	0	0	228	0	257	0	257	916							
	高年齢者	10,393	428	94	0	729	89	0	1,340	0	1,340	11,733						
	身障者	3,492	2,280	680	0	805	3,874	0	7,639	0	7,639	42,541						
無料券	学生土曜日	3,404	749	438	0	409	542	0	2,138	0	2,138	5,542						
	招待者	1,636	594	208	0	126	186	0	1,114	0	1,114	2,750						
	業務視察者	3,478	811	921	0	2,268	829	0	4,829	0	4,829	8,307						
無料券	業務視察者	3,338	997	685	9,631	1,413	1,208	9,950	23,884	0	23,884	27,222						
	無料パスポート (夏休み)	1,992	0	1635	0	0	0	0	1,635	0	1,635	3,627						
	教育課程	3,881	****	****	****	****	****	****	****	****	****	3,881						
幼児	幼児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
	幼児	0	****	****	****	****	****	****	****	****	****	0						
	計	52,631	5,431	4,567	9,631	5,021	6,639	9,950	41,239	9,950	41,239	93,870						

区分	貸し出し展示室										講堂	計	図書室	ロビー等	総計	
	一般展示室A室	一般展示室B室	総合実習室	工房A	工房B	製作展示室	計 (棟本館)	総合実習室	工房A	工房B						製作展示室
日数	291	291	139	169	158	135	290	282	47	282	47	282				
人数	55,953	56,489	9,722	1,934	1,870	5,861	184,902	2,077	5,865	367,225	5,865	367,225				
平均	192	194	70	11	12	43	638	7	114	1,302	114	1,302				

備考
 * 定期観覧券及び共通観覧券(美・文)は平成13年4月1日より実施
 * 総計は常設展・特別展・貸出展示室・図書室の各室合計に平成18年4月1日よりロビー等を加えた。その人数を美術館入館者数とした。
 * 宿泊割引(常設・特別展)・前売り券(特別展)を平成18年10月1日より実施、常設展・特別展共通前売観覧券を平成19年3月15日より実施。
 * 平成20年4月1日より相互割引券
 * 平成21年1月より山交券発売

入館状況（平成17年度～平成21年度）

	平成17年度			平成18年度			平成19年度			平成20年度			平成21年度		
	入館者数	日数	平均	入館者数	日数	平均	入館者数	日数	平均	入館者数	日数	平均	入館者数	日数	平均
4月	17,099	26	658	22,703	27	841	19,926	27	738	17,820	27	660	23,430	27	868
5月	26,271	27	973	25,257	27	935	32,281	27	1,196	31,275	27	1,158	32,511	27	1,204
6月	22,432	26	863	22,829	26	878	27,229	26	1,047	30,405	25	1,216	29,901	25	1,196
7月	28,551	27	1,057	29,257	26	1,125	25,733	26	990	35,263	27	1,306	42,337	27	1,568
8月	31,881	26	1,226	33,636	28	1,201	34,579	28	1,235	48,028	28	1,715	34,867	27	1,291
9月	30,266	26	1,164	32,153	26	1,237	40,164	26	1,545	29,863	25	1,195	49,565	27	1,836
10月	34,415	26	1,324	26,671	31	860	41,481	31	1,338	34,148	31	1,102	30,681	31	990
11月	37,014	25	1,481	34,113	27	1,263	35,252	26	1,356	37,945	26	1,459	35,647	25	1,426
12月	15,320	24	638	12,486	24	520	14,732	24	614	13,524	18	751	13,184	17	776
1月	47,733	21	2,273	46,679	21	2,223	45,006	21	2,143	38,022	25	1,521	41,141	26	1,582
2月	26,338	20	1,317	31,440	24	1,310	28,511	21	1,358	38,306	23	1,665	33,961	23	1,477
3月	17,672	27	655	15,024	22	683	19,245	26	740	27,400	27	1,015			#DIV/0!
年間合計	334,992	301	1,113	332,248	309	1,075	364,139	309	1,178	381,999	309	1,236	367,225	282	1,302
累計	9,818,476	8,094	1,213	10,150,724	8,403	1,208	10,514,863	8,712	1,207	10,896,862	9,021	1,208	11,264,087	9,303	1,211

（上記は、常設展観覧者・特別展観覧者・貸し出し展示室入場者・図書室利用者・ロビーコンサート入場者の総計）

平成21年度 特別展覧会

		会期	日数 (開館)	観覧者数	内容	備考
1	ベルギー王立美術館コレクション ベルギー近代絵画のあゆみ ～バルビゾン派、印象派、 フォーヴ～	平成21年4月18日(土) ～7月5日(日)	68日 (79)	14,258人	15世紀から20世紀までの名品約2万点を有するベルギーの首都ブリュッセルにある王立美術館のコレクションのなかから選りすぐった近代絵画約70点を展示します。バルビゾン派から印象派、さらにはそれを科学的に発展させた新印象派、純色を大胆に使いそのコントラストで強い印象を与えた野獣派(フォーヴ)に至るまで、フランスの芸術運動の影響を受けながら、ベルギーの芸術が発展していった様子をたどります。 本展を通じて、コローやケールベなど、19世紀のフランスで活動したバルビゾン派の画家たちの作品が、いかにしてベルギーの画家たちに受け入れられたか、またのちに続くフランス国内外の画家たちに影響を与えたかを知ることができ、当館の所蔵するバルビゾン派の画家たちの作品についての理解を深める絶好の機会になるでしょう。	<巡回> <共催> 読売新聞社 美術館連絡協議会 ベルギー王立美術館 テレビ 山梨
2	ハンス・フィッシャーの世界 ～「こねこのびっち」の作家がわ が子に贈った絵本たち～	7月19日(日)～ 8月23日(日)	32日 (36)	9,332人	毎年夏休みに開催される親子向け特別展の第4弾として、『こねこのびっち』『ブレーメンのおんがくたい』『長ぐつをはいたねこ』などの絵本で、世界中の子供たちに愛されているスイスの絵本作家ハンス・フィッシャーを紹介し、日本でも絵本が出版されてから50年以上が経ちますが、今なお多くの子供たちに大人気です、大人にもファンがたくさんいます。 フィッシャーの生誕100年を記念して開催される本展では、絵本原画を始めとして、フィッシャーがわが子に贈った手描きの絵本や、色鉛筆画、版画作品など、およそ160点を紹介します。 会場内には子供たちのために、塗り絵をしたり、絵本を読んだりできるキッズ・コーナーも作ります。また、夏休みのひとときを子供も大人も一緒になって楽しめるように、絵本作りなどの親子向けワークショップも開きます。さらにレストランでは、絵本の主人公たちが食べる食事やスイーツを再現した特別メニューを展開する予定です。展覧会を見た後の余韻をおいしい料理やお菓子でお楽しみください。	<巡回> <共催> 山梨日日新聞社・山梨放送 ハンス・フィッシャーの世界展実行委員会
3	ミュージアム甲斐・ネットワーク 事業 やまなしの美術館大展示	9月12日(土)～ 9月27日(日)	14日 (16)	9,631人	山梨には公立・私立を含め、現在約45を超えるミュージアム・甲斐ネットワーク所属の美術館・文学館があります。ネットワーク事業の一環として、山梨にあるこれらの美術館を山梨県立美術館特別展示室に一同に集め、館のコレクションとその活動を紹介することにより、普段余り足を運ぶことのない、多くの美術館を知る機会となるでしょう。また様々なコレクションを鑑賞することによって、山梨にある美術館の特徴を学びながら県民文化の向上を図ることを目的としています。さらには、小さな美術館の限られた広報等の支援を行いながら館同士の情報交換の場としても位置づけられます。	<ネットワーク事業> <地域文化芸術振興プラン推進事業> 文化庁 芸術の森公園・文化の種まきプロジェクト 実行委員会 ミュージアム甲斐・ネットワーク美術・文学部会
4	イメージをめぐる冒険 20世紀巨匠たちの挿絵本 ピカソ・マティス・シャガール...	10月17日(土)～ 11月23日(月・祝)	35日 (38)	9,282人	19世紀以来、ヨーロッパでは、油彩画の制作と並行して、画家の手による豪華挿絵本が数多く制作されました。とくに20世紀前半から中盤にかけては、ピカソやシャガールといった人気画家たちが競い合うように美しい挿絵を紡ぎ出し、その黄金期を迎えます。アーティストたちは有能な刷り師と協力しながら、版画特有の様々な表現を試み、一点一点が独立した作品として成立する芳醇な絵画世界を創り出しました。 本展では、挿絵本のコレクションで知られるうらわ美術館の収蔵品を中心に、ピカソの《フランコの夢と嘘》、シャガールの《ダフニスとクロエ》、マティスの代表作《ジャズ》など、20世紀の巨匠たちが織りなす色彩豊かなイメージの世界を紹介します。また代表的な挿絵本とともに、それぞれの画家の絵画作品を併せて展示します。版画と絵画。画家の個性によって輝く二つの世界をお楽しみください。	<自主> <共催> 山梨日日新聞社・山梨放送
5	美しきアジアの玉手箱 シアトル 美術館所蔵 日本・東洋美術名 品展	平成21年12月23日(水・祝) ～2月28日(日)	53日 (68)	12,009人	シアトル・アジア美術館は、約7千点におよぶ世界有数の東洋美術コレクションを所蔵しています。それらは1933年の開館当初から収集され、戦後、一層の充実が図られて、今日では古代から近現代の絵画、工芸、彫刻等と広範囲に及んでいます。 本展では、終戦直後に流出した国宝・重要文化財級の日本美術が里帰りします。土偶などの考古品をはじめ、蒔絵手箱や織部焼、伊万里焼などの工芸品、鎌倉時代の仏画や室町時代の水墨画、江戸時代の壮麗な襖絵や屏風絵、さらには浮世絵など多種多様な美術品が一堂に会します。中でも俵屋宗達・本阿弥光悦《鹿下絵和歌巻》は、日本国内に分散、もしくは散逸されてしまった同系作品のオリジナルとして第一級の価値の高い傑作として注目されます。本展では、それら国内に分散された作品(断巻)も可能な限り出品し、最新の研究成果とともにあわせて展示します。そのほか、尾形光琳《山水図屏風》、葛飾北斎《五美人図》なども初公開となります。さらには景德鎮窯の陶磁器などの中国美術を中心としたアジア美術の品約100点を紹介します。	<巡回> <共催> 読売新聞社 シアトル美術館 NHK甲府放送局
6	早野恵美展	平成21年9月12日(土) ～10月11日(日)	28日 (30)	9,950人		
7	平成20・21年度 新収蔵品展	平成22年3月13日(土) ～28日(日)	14日 (16)		平成20・21年度に新たに寄贈、寄託などで収蔵された作品を展示します。	<自主>
合計				64,462人		

(1) 小学校

地区	回数校数	人数
峡中	33	1626
東山梨	1	38
笛吹	0	0
南巨摩 (含西八)	0	0
北巨摩	2	34
南都留	0	0
北都留	0	0
国立	0	0
私立	1	63
県外	1	64
計	38	1825
H20	19	1025
H19	15	869
H18	21	1148
H17	18	1030
H16	19	991
H15	11	492
H14	18	949
H13	20	912

内実技体験
21校977人

内実技体験
2校34人

内実技体験
1校63人

(2) 中学校

地区	回数校数	人数
峡中	25	478
東山梨	0	0
笛吹	5	54
南巨摩 (含西八)	6	158
北巨摩	4	184
南都留	5	112
北都留	3	22
国立	4	27
私立	1	95
県外	8	963
計	61	2093
H20	91	2758
H19	61	1980
H18	79	1996
H17	48	1835
H16	50	1276
H15	32	1218
H14	33	1049
H13	24	827

内実技体験
2校116人

内実技体験
1校29人

(3) 高等学校

種別	回数校数	人数
県立	14	390
市立	3	12
私立	3	185
その他	0	0
県外	18	2471
計	38	3058
H20	42	3870
H19	41	3306
H18	24	2023
H17	20	2061
H16	9	187
H15	2	43
H14	3	127
H13	4	813

(4) 特別支援教育

種別	回数校数	人数
県立	3	28
国立	1	8
県外	2	93
計	6	129
H20	3	100
H19	5	115
H18	5	119
H17	4	97
H16	4	33
H15	5	71
H14	7	63
H13	4	26

(5) その他

	団体	人数
計	12	333
H20	6	1834
H19	12	683
H18	14	968
H17	8	464

月別入館者数

月	回数	人数
4	10	325
5	44	3054
6	8	368
7	19	867
8	25	202
9	5	381
10	10	642
11	14	649
12	8	478
1	2	141
2	10	331
3		
計	155	7438
H20	161	9587
H19	142	6549
H18	145	6238
H17	98	5487
H16	90	2754
H15	50	1824
H14	61	2188
H13	52	2578

95校

93校

88校

93校

84校

65校

38校

49校

48校

合計

155回	95校 (団体)
7438	人

平成22年度 特別展一覧

<p>愛のヴィクトリアン・ジュエリー展 華麗なる英国のライフスタイル</p>	<p>4月10日(土)～6月6日(日)</p>	<p>19世紀ヴィクトリア調様式の趣向を凝らしたアンティークジュエリーの名品と英国伝統文化の一つであるアフタヌーンティーの銀器や繊細なレースをあしらった花嫁衣装などを展示。</p>
<p>池田龍雄 アヴァンギャルドの軌跡</p>	<p>7月19日(日)～8月23日(日)</p>	<p>岡本太郎をはじめ、戦後の「アヴァンギャルド(前衛)芸術運動」の重要な作家である池田龍雄の全貌を紹介する展覧会。</p>
<p>くじらぐもからチックとタックまで — 小学校国語教科書にのった思いでのお話原画 —</p>	<p>7月25日(日)～8月29日(日)</p>	<p>昭和40年から国語の教科書に載った挿絵原画約20作品の中から、思いでのお話の原画150点を厳選してを展示。</p>
<p>フェリックス・ティオリエ写真展 いまよみがえる19世紀末ピクトリアリズムの写真家 —</p>	<p>9月4日(土)～10月17日(日)</p>	<p>バルビゾンを中心に活躍していた画家たちとも交流のあったフランス人写真家フェリックス・ティオリエのヴィンテージ写真約150点を展示。</p>
<p>小林一三の世界展 — 逸翁美術館の名品を中心に —</p>	<p>10月30日(土)～11月30日(火)</p>	<p>韭崎市出身で、宝塚や阪急電鉄の創業者である小林一三翁の、実業家と美術品収集家、あるいは茶人としての雅と俗へのまなざしを、逸翁美術館のコレクションで紹介。</p>
<p>山梨県立美術館収蔵名品展</p>	<p>平成23年1月15(土)～2月27(日)</p>	<p>山梨県立美術館が収蔵する約1万点の作品から様々な切り口によって名品の数々を紹介する。</p>

平成21年度 新収蔵作品一覧

作番号	作家名	作品タイトル	制作年	技法・材質	サイズ(縦×横)cm	寄贈・委託者名
1	シヤルル・エミール・ジャック	羊群		油彩・麻布	71×100	若本金正氏寄託
2	シヤルル・エミール・ジャック	鶏		油彩・麻布	49×60	若本金正氏寄託
3	ナル・ス・ヴィルヘルム・ディーズ・ド・ラ・ベニヤ	フォン・アームズ・プロへの森		油彩・麻布	32×41	若本金正氏寄託
4	ルイ・ウジェーヌ・ウケデス	帰郷	不明	油彩・麻布	240×170	拙津英祐斎寄贈
5	近藤純年	浜焼き		紙本着色	一面	小穴英子氏寄贈
6	三枝雲岱	四基・山水図屏風		紙本着色	二曲一双	田中志津江氏寄贈
7	三枝雲岱	天保九知図		絹本着色	一幅	田中志津江氏寄贈
8	三枝雲岱	三清図		絹本着色	一幅	田中志津江氏寄贈
9	中澤年章	椿秋屏風	不詳	紙本着色	六曲一双 各131.4×310.0	中山嘉明氏寄贈
10	中澤年章	三國史	1910年	紙本着色	四幅対のうち一点 各128.4×58.4	中山嘉明氏寄贈
11	中澤年章	三國史	1910年	紙本着色	四幅対のうち一点 各128.4×58.4	中山嘉明氏寄贈
12	中澤年章	三國史	1910年	紙本着色	四幅対のうち一点 各128.4×58.4	中山嘉明氏寄贈
13	中澤年章	三國史	1910年	紙本着色	四幅対のうち一点 各128.4×58.4	中山嘉明氏寄贈
14	中澤年章	古椿	1920年	紙本墨画	132.4×67.7	中山嘉明氏寄贈
15	中澤年章	楠公父子之図	不詳	絹本着色	117.0×51.8	中山嘉明氏寄贈
16	中澤年章	寿老人	不詳	絹本着色	103.0×34.0	中山嘉明氏寄贈
17	中澤年章	梅天神	不詳	紙本着色	130.5×65.0	中山嘉明氏寄贈
18	中澤年章	針仕事	不詳	紙本着色	123.3×46.9	中山嘉明氏寄贈
19	中澤年章	白兔	不詳	紙本着色	113.3×58.9	中山嘉明氏寄贈
20	中澤年章	夏(風鈴と金魚)	不詳	紙本着色	127.4×54.2	中山嘉明氏寄贈
21	中澤年章	女禮讃之図	1895年	木版・紙	大判三枚続 各36.2×24.5	中山嘉明氏寄贈
22	中澤年章	三曲合奏之図	1895年	木版・紙	大判三枚続 各36.4×24.7	中山嘉明氏寄贈
23	中澤年章	我第二軍旗之砲臺占領之図	1895年	木版・紙	大判三枚続 各35.5×23.7	中山嘉明氏寄贈
24	中澤年章	我第二軍砲臺砲臺占領之図	1895年	木版・紙	大判三枚続 各35.5×23.7	中山嘉明氏寄贈
25	中澤年章	日本海軍艦隊北米進軍之図	1895年	木版・紙	大判三枚続 各35.0×23.4	中山嘉明氏寄贈
26	中澤年章	清国三大将凱歌隊金州城垣而被逆撃千守備隊之図	1895年	木版・紙	大判三枚続 各35.3×24.5	中山嘉明氏寄贈
27	中澤年章	聖徳太子之図	1895年	木版・紙	大判三枚続 各37.2×24.9	中山嘉明氏寄贈
28	中澤年章	講和談判之図	1895年	木版・紙	大判三枚続 各35.5×24.0	中山嘉明氏寄贈
29	中澤年章	凱旋幸新橋通脚	1895年	木版・紙	大判三枚続 各35.1×23.5	中山嘉明氏寄贈
30	中澤年章	舟渡難組の別時仲理屋	1895年	木版・紙	大判三枚続 各36.2×24.4	中山嘉明氏寄贈
31	中澤年章	日本風景 松島之雪の旦	1896年	木版・紙	36.5×24.5	中山嘉明氏寄贈
32	中澤年章	源平盛衰記	1897年	木版・紙	大判三枚続 各35.4×23.3	中山嘉明氏寄贈
33	中澤年章	教訓歴史面影	1898年	木版・紙	大判三枚続 各36.4×24.3	中山嘉明氏寄贈
34	中澤年章	日本歴史教訓画	1898年	木版・紙	大判三枚続の内二枚(右端欠?) 各37.1×24.9	中山嘉明氏寄贈
35	中澤年章	神君大久保彦左エ門	1906年	木版・紙	大判三枚続 各36.4×25.1	中山嘉明氏寄贈

作番号	作家名	作品タイトル	制作年	技法・材質	サイズ(縦×横)cm	寄贈・委託者名
36	佐久間俊國	錦籠之図	不詳	紙本着色	132.0×33.8	中山嘉明氏寄贈
37	名取春仙	日本武者	不詳	絹本着色	117.4×35.5	中山嘉明氏寄贈
38	野口小嶺	湖山春雪	1912年	紙本着色	21.0×33.2	中山嘉明氏寄贈
39	名取春仙	竹に雀	不詳	木版・紙	28.5×25.0	中山嘉明氏寄贈
40	大藤(月岡)芳年	蘇勢勇虎伝 薩田萬治	1874年	木版・紙	36.5×24.8	中山嘉明氏寄贈
41	大藤(月岡)芳年	甲州勝沼戦於近藤勇騎勇之図	1874年	木版・紙	大判三枚続の内二枚(中央部欠) 各35.8×24.5	中山嘉明氏寄贈
42	月岡芳年	古今短燈 柴式部	1876年	木版・紙	37.1×25.5	中山嘉明氏寄贈
43	月岡芳年	大日本名將鑑 武田大勝太夫晴信入道信玄	1878年	木版・紙	32.3×23.2	中山嘉明氏寄贈
44	月岡芳年	美人七扇書 正五位朝原愛子	1878年	木版・紙	37.2×25.2	中山嘉明氏寄贈
45	月岡芳年	新形三十六位撰 大森彦七 道に遊興に逢ふ図	1889年	木版・紙	36.9×25.1	中山嘉明氏寄贈
46	水野年方	楠正行舟の内侍を救ふ図	1891年	木版・紙	大判三枚続 各36.2×24.2	中山嘉明氏寄贈
47	水野年方	三十六佳撰 白拍子 建久頼婦人	1893年	木版・紙	37.3×25.0	中山嘉明氏寄贈
48	水野年方	村上義光普願講談返図	1894年	木版・紙	大判三枚続 各36.5×24.8	中山嘉明氏寄贈
49	水野年方	不詳	1904年	木版・紙	30.6×22.0	中山嘉明氏寄贈
50	錦木清方	花吹雪	明治時代	木版・紙	22.1×30.4	中山嘉明氏寄贈
51	錦木清方	(井戸)	明治時代	木版・紙	31.8×22.1	中山嘉明氏寄贈
52	錦木清方	白魚	明治時代	木版・紙	32.2×22.2	中山嘉明氏寄贈
53	梅堂国政	役者絵大判三枚続	1878年	木版・紙	大判三枚続 各32.5×72.5	中山嘉明氏寄贈
54	絲須賀国明	甲州甲斐龍岡太郎	1887年	木版・紙	35.5×23.1	中山嘉明氏寄贈
55	楊洲周延	鶴川時代貴婦人の図	1895年	木版・紙	大判三枚続 各36.6×23.2	中山嘉明氏寄贈
56	不詳	引札(菓子小笠原五明村石川才吉)	不詳	木版・紙	25.8×37.5	中山嘉明氏寄贈
57	巖田圭子	紅梅を渡る	1976年	和紙、草絵、コラーージュ	61.0×121	作者寄贈
58	三輪休賢(11代)	梅茶粥	不詳	陶器	12×12×9.5	巖田圭子氏寄贈
59	三輪和彦	恒久破綻	1987年頃	陶器	73.0×73.0×683 68.0×68.0×185	作者寄贈
60	山田耕三	天地 — あむつら	1997年	水彩	40.9×31.8	作者寄贈
61	山田耕三	大空 — おおぞら	1997年	水彩	40.9×31.8	作者寄贈
62	山田耕三	未来 — みらい	1997年	水彩	40.9×31.8	作者寄贈
63	山田耕三	夢 — ゆめ	1997年	水彩	40.9×31.8	作者寄贈
64	山田耕三	清風 — せいしゅん	1997年	水彩	40.9×31.8	作者寄贈
65	山田耕三	響 — ひびき	1997年	水彩	31.8×40.9	作者寄贈
66	山田耕三	傲慢 — ごうまん	1997年	水彩	40.9×31.8	作者寄贈
67	山田耕三	啓示 — けいじ	1997年	水彩	40.9×31.8	作者寄贈
68	山田耕三	惜 — じよ	1997年	水彩	31.8×40.9	作者寄贈
69	山田耕三	哭 — なく	1997年	水彩	40.9×31.8	作者寄贈
70	山田耕三	歎草 — かなさ	1997年	水彩	40.9×31.8	作者寄贈
71	山田耕三	誕生 — たんじゆ	1997年	水彩	40.9×31.8	作者寄贈

作号名	作品タイトル	制作年	技法・材質	サイズ(縦×横×深)	寄贈・表記者名
72	山田耕三				
	拐 - かい	1997年	水彩	40.9×31.8	作者寄贈
73	山田耕三				
	予感 - よかん	1997年	水彩	40.9×31.8	作者寄贈
74	山田耕三				
	執念 - しゅうねん	1997年	水彩	40.9×31.8	作者寄贈
75	山田耕三				
	海 - うみ	1997年	水彩	40.9×31.8	作者寄贈
76	山田耕三				
	誘惑 - ゆうわく	1997年	水彩	31.8×40.9	作者寄贈
77	山田耕三				
	求愛 - きゅうあい	1997年	水彩	31.8×40.9	作者寄贈
78	山田耕三				
	曲 - きょく	1997年	水彩	40.9×31.8	作者寄贈
79	山田耕三				
	生實 - いひげにえ	1997年	水彩	31.8×40.9	作者寄贈
80	山田耕三				
	幻夜 - げんや	1997年	水彩	40.9×31.8	作者寄贈
81	山田耕三				
	連環 - ついばく	1998年	水彩	40.9×31.8	作者寄贈
82	山田耕三				
	毒薬 - どくやく	1998年	水彩	31.8×40.9	作者寄贈
83	山田耕三				
	凱 - がい	1998年	水彩	40.9×31.8	作者寄贈
84	山田耕三				
	化身 - げしん	1998年	水彩	40.9×31.8	作者寄贈
85	山田耕三				
	羽化 - うか	1998年	水彩	40.9×31.8	作者寄贈
86	山田耕三				
	木魂 - こたま	1998年	水彩	31.8×40.9	作者寄贈
87	山田耕三				
	戯 - たわむれ	1998年	水彩	40.9×31.8	作者寄贈
88	山田耕三				
	眩暈 - めまい	1998年	水彩	31.8×40.9	作者寄贈
89	山田耕三				
	艦 - 艦	1998年	水彩	31.8×40.9	作者寄贈
90	山田耕三				
	月 - つき	1998年	水彩	31.8×40.9	作者寄贈
91	山田耕三				
	虚栄 - きよえい	1998年	水彩	40.9×31.8	作者寄贈
92	山田耕三				
	第 - ささやき	1998年	水彩	40.9×31.8	作者寄贈
93	山田耕三				
	甘雷 - かんげん	1998年	水彩	40.9×31.8	作者寄贈
94	山田耕三				
	暈 - はるか	1998年	水彩	40.9×31.8	作者寄贈
95	山田耕三				
	原 - とつぐ	1998年	水彩	40.9×31.8	作者寄贈
96	山田耕三				
	幻 - げん	1998年	水彩	31.8×40.9	作者寄贈
97	山田耕三				
	魂 - かわけ	1998年	水彩	31.8×40.9	作者寄贈
98	山田耕三				
	眠 - ねむり	1998年	水彩	31.8×40.9	作者寄贈
99	山田耕三				
	芽生 - めげえ	1998年	水彩	40.9×31.8	作者寄贈
100	澁川 洋	2009年	アクリル絵具、オイルパ、水性顔料・綿布	(各)230×450	作者寄贈
101	窪 鏡二	1991年	アクリル絵具、合板・紙	75×75×240	人妻珍男氏寄贈
102	野田修一郎	1979年	鉛筆、水彩、パステル、紙	39.5×30.3	野田増代氏寄贈
103	野田修一郎	1981年	鉛筆、紙	35.0×27.5	野田増代氏寄贈

大人のための美術講座

山梨県立美術館

当館では特別展でのギャラリー・トークを実施しています。その前に、ちょっとお得な大人向けの美術講座を用意しました。講座の後、ギャラリー・トークに参加すると特別展が一層わかりやすくなります。

(本講座は無料ですが、ギャラリー・トークには特別展チケットが必要です。ただし、県内在住の65歳以上の方は観覧料も無料。)

場所：総合実習室 時間：午後1:00～1:30 申し込み不要・聴講無料

講座名(関連する特別展)	開催日	内容
愛のヴィクトリアン・ジュエリー展 華麗なる英国のライフスタイル	5月1日(土)	19世紀イギリスでは大英帝国繁栄の中、華麗な宝飾文化が展開されました。宝飾史に燦然と輝くヴィクトリアン・ジュエリーや、英国伝統文化について楽しく学びましょう。
池田龍雄 アヴァンギャルドの軌跡	7月10日(土)	第二次世界大戦後の日本美術に大きな影響を与えた「アヴァンギャルド(前衛)芸術運動」。本講座では、当館の重要なコレクションである池田龍雄の作品を中心に、アヴァンギャルド芸術について分かりやすく解説します。
親子プログラム 大人を休もう! くじらぐもからチックタックまで -小学校国語教科書にのった 思い出のお話し原画展-	8月14日(土)	大人の授業参観! 昔小学生だった大人のために、懐かしい「くじらぐも」の授業をします! 参観者は子ども達! もう一度、あのころに帰って「くじらぐも」に呼びかけてみませんか? もちろん、大人だけ、お子様だけでも参加できます。
フェリックス・ティオリエ写真展 いまよみがえる19世紀末ビクトリアリズムの写真家	9月18日(土)	コローやアルピニーなどバルビゾン派の画家との交流を持っていた写真家ティオリエ。19世紀末のヨーロッパの写真をめぐる状況や、バルビゾン派との関わりなどについて学びましょう。
山梨に生まれた阪急東宝グループ・宝塚歌劇団の創始者 小林一三の世界展 -逸翁美術館の名品を中心に-	11月6日(土)	小林一三は、優れた美術の蒐集家であり、文化人としても知られています。本講座では、重要文化財を含むコレクションと、その偉大な業績について紹介します。

* 日時・内容については変更する場合があります。

お問い合わせ

〒400-0065 甲府市貢川1-4-27
山梨県立美術館「大人のための美術講座」係
Tel. 055-228-3322 Fax. 055-228-3324

平成22年度

造形広場

4月10日(土)・5月8日(土)

6月12日(土)・7月10日(土)

8月28日(土)・10月9日(土)

11月13日(土)・12月11日(土)

1月8日(土)・2月12日(土)・3月12日(土)

時間 午後1:30～3:30
場所 山梨県立美術館ワークショップ
対象 幼児・小学生
定員 先着100名程度
(時間までにきてください)
参加無料・申し込み不要

時間 午前10:00～午後4:00
場所 山梨県立美術館ワークショップ
対象 小学生以上
材料費 100円～800円
定員 安全面を考え、内容によって変わります。
時間までにきてください
申し込み不要

創作教室

5月5日(水・祝) 午前10時と午後1時30分の2回
シルバージュエリーをつくろう!
定員:各回 先着20名
材料費 800円

8月21日(土)・8月22日(日) 低学年はウレタンで作ろう
高学年は木工教室
夏休み工作お助け講座!

9月23日(木・祝):ピンホールカメラを作ろう

12月4日(土):手作り年賀状に挑戦!

3月26日(土):お楽しみ教室

* 詳細は各創作教室の前のチラシをご覧ください

お問い合わせ
〒400-0065 山梨県甲府市貢川1-4-27
山梨県立美術館 造形広場・創作教室係
TEL 055-228-3322

キッズ・プログラム

特別展を中心とした子ども向けのイベントです。(参加無料)

プログラム名	開催日時	内 容	対 象	申し込み期間
あつまれ! びじゅつ探検隊1	4月24日(土) 午後2:00~3:30	愛のヴィクトリアン・ジュエリー展 華麗なる英国のライフスタイル	小学4~6年生 *保護者参加可	4月7日 ~14日
親と子の アートレクチャー1	5月8日(土) 午前10:00~11:30	ヴィクトリア王朝時代のアンティーク・ジュエリーを楽しみながら「装う」ことを英国王室の名品とともに楽しく学びましょう。	小学1~3年生と その保護者	4月28日 ~22日
あつまれ! びじゅつ探検隊2	7月3日(土) 午前10:00~11:30	池田龍雄 アヴァンギャルドの軌跡	小学4~6年生 *保護者参加可	6月16日 ~23日
親と子の アートレクチャー2	7月3日(土) 午後2:00~3:30	戦後の前衛芸術運動の流れを見ながら、池田龍雄の多彩な表現をじっくり味わいましょう。	小学1~3年生と その保護者	6月16日 ~23日

とびだせ美術館! アートの種まきワークショップ 参加無料・申込み不要

「飛びだせ!美術館」は、「川」をテーマにワークショップを県内各地域で1年間実施。そこで生まれた夏までの作品で、「みなび展」も開催します。一緒に展覧会をつくってみませんか!



「ワークショップ」5/22~2/26の間(別紙チラシを配布)午後1:30~

県内各地

「みなび作品展」7/29~8/11(県民ギャラリーC室)

子どもから大人まで誰でも参加できます。

- 5月22日(土) 南アルプス子どもの村小学校
 - 7月19日(土) 大月市民会館
 - 7月27日(火) 北杜市
 - 10月23日(土) 南都留地域
 - 12月18日(土) 山梨県立美術館ワークショップ室
 - 6月26日(土) 山梨県立美術館
 - 7月24日(土) 峡南地域
 - 8月6日(金) 山梨県立美術館
 - 11月27日(土) 甲府市
 - 2月26日(土) 山梨県立美術館ワークショップ室
- *場所は変更になる場合があります。別紙のチラシをご覧ください。合わせてボランティアスタッフも募集しております。

*参加者多数の場合、安全上参加を制限する場合があります。(定員100名程度)

夏休み ワークショップ	8月2日(月) [美術館の休館日] 午前10:30~ 午後3:30	ふだんは入ることのできない収蔵庫や機械室など美術館の裏側を探検しましょう。 学芸員の仕事の体験もします!	小学4年生 ~中学生 (30名程度)	7月15日 ~22日
------------------------------	--	---	--------------------------	---------------

おどなを休もう1 ~文学館編~	7月31日(土) 午後1:00~3:30	美術館・文学館共同特別展 くじらぐもから チックとタックまで 小学校国語教科書にのった 思い出のお話原画展	小学生と その保護者 大人のみの参加も大歓迎!	
おどなを休もう2 ~美術館編~	8月14日(土) 午後1:00~3:30	『くじらぐも』『ごんぎつね』の特別授業をします。昔なつかしい国語の授業。子どもにもどって親子一緒にうけてみませんか?		
あつまれ! びじゅつ探検隊3	9月25日(土) 午前10:00~11:30	フェリックス・ティオリエ写真展 —いまよみがえる19世紀末ピクトリアリズムの写真家—	小学4~6年生 *保護者参加可	9月8日 ~15日
親と子の アートレクチャー3	10月9日(土) 午後2:00~3:30	19世紀末のヨーロッパの写真の世界を楽しく学ぼう。	小学1~3年生と その保護者	9月21日~ 29日
親子で美術館を 楽しむ会 ...ミレーを学ぼう!...	11月3日(水・祝)	11月3日は県立美術館のたんじょう日! 親子で一日、美術館で過ごしてみませんか? ミレーについて楽しく学びましょう!	小学生と その保護者 (30名程度)	10月17日 ~24日
あつまれ! びじゅつ探検隊4	11月6日(土) 午前10:00~11:30	山梨に生まれた 阪急東宝グループ・宝塚歌劇の創始者 小林一三の世界展	小学4~6年生 *保護者参加可	10月20日 ~27日
親と子の アートレクチャー4	11月13日(土) 午前10:00~11:30	—逸翁美術館の名品を中心に— 蕪崎出身の一三コレクションをもとに日本の美術を学びましょう。	小学1~3年生と その保護者	10月27日 ~11月3日

特別展を中心とした子ども向けのイベントです。(参加無料)

* 子どもクラブなどの団体で申し込む場合には、別の日程で実施することもありますので、事前にお問い合わせください。

* 日時・内容については変更する場合があります。

申し込み方法 : 往復ハガキの往信面に、プログラム名・氏名(ふりがな)・学校名・学年・〒住所・電話番号(FAXがある方はFAX番号も)・参加する保護者名を、返信面に〒住所・氏名をご記入のうえ期日内にお申し込みください。参加者多数の場合時間が前後します。(申し込まれた方の個人情報、本事業のみを利用目的とし、当館で適切に管理します。)

問い合わせ先

〒400-0065 甲府市貢川1-4-27

山梨県立美術館「キッズ・プログラム」係

Tel. 055-228-3322 Fax. 055-228-3324

平成22年度

山梨県立美術館

美術体験講座・実技講座

様々な美術表現を体験しながら、美術作品の鑑賞の糸口を見つけてみませんか。初めて挑戦される方のための初心者コース、障がい者のための講座、技術を深めてみたい方には実技講座を開設します。

No.	講座名	内容・期間(日時)	申込期間
1	現代美術 「かたち」 作家：村岡由梨	言葉からイメージした「かたち」を、発泡スチロール、紙、粘土・・・など、いろいろな材料を使って表現します。 講座日：4月3日(土)・4日(日) 午前10:00～午後4:00	3月16日～21日
2	版画 〔木版画〕 初心者コース	木版画に触れる初心者のための講座です。単色木版画を制作します。この初心者コース受講者でNo.3の〔木版画〕講座へ進まれる方はこの日にお申込みください。 講座日：4月25日(日) 午前10:00～午後3:30 * 美術館職員が指導に当たります。	4月1日～7日
3	版画 〔木版画〕 作家：河内成幸	本格的な多色木版画に挑戦します。(初心者は初心者コース受講者のみ対象です。) 期間：5月9日(日)～23日(日) 作家指導：5月9日(日)・15日(土)・16日(日)・23日(日) 午前10:00～午後4:00 * 材料購入希望者は4月25日15:30～工房にて注文を受け付けます。	4月8日～15日
4	版画 オープン・アトリエ①	木版画を引き続き深めたい方、版画を専門的に制作している方々へ、制作の場所を提供します。 期間：5月25日(火)～6月6日(日) * 作家による指導はありませんが、指導員が初心者の相談にのります。	5月16日～23日
5	絵画 〔テンペラ〕 作家：香間 宏	当館で、初めて開講する講座です。テンペラ技法で小品を制作します。 講座日：6月19日(土)・20日(日) 午前10:00～午後4:00	5月24日～30日
6	障がい者のための講座 「モノタイプ版画」	手軽に出来る版画です。いろいろな色や形を楽しみましょう。 講座日：7月1日(木) ①午前10:00～11:30 ②午後1:30～3:00 * 美術館職員が指導に当たります。 (障がい者が対象ですが、ご希望があれば保育園、幼稚園の園児も参加できます。)	施設・園などで参加される場合のみ事前にご連絡ください。
7	版画 〔スクリーン・プリント〕 初心者コース	孔版(スクリーン・プリント/シルクスクリン)を理解する初心者のための講座です。この初心者コース受講者でNo.8の〔スクリーン・プリント〕講座へ進まれる方はこの日にお申込みください。 講座日：8月29日(日) 午前10:00～午後3:30 * 美術館職員が指導に当たります。	8月7日～13日
8	版画 〔スクリーン・プリント〕 作家：山口純寛	スクリーン・プリント(シルクスクリン)で自分なりの作品を創ってみませんか。(初心者は初心者コース受講者のみ対象です。) 期間：9月5日(日)～9月19日(日) 作家指導：9月5日(日)・12日(日)・18日(土)・19日(日) 午前10:00～午後4:00 * 材料購入希望者は8月29日15:30～工房にて注文を受け付けます。	8月9日～15日
9	版画 オープン・アトリエ②	スクリーン・プリントを引き続き深めたい方、版画を専門的に制作している方々へ、制作の場所を提供します。 期間：9月20日(月・祝)～10月3日(日) * 作家による指導はありませんが、指導員が初心者の相談にのります。	9月12日～19日
10	絵画 〔デッサン〕 初心者コース	物の形・見方などを学びます。絵を学びたい人のための初心者の講座です。 講座日：10月17日(日) 午前10:00～午後3:30 * 美術館職員が指導に当たります。	9月30日～10月6日

11	障がい者のための講座 「三原色で描く」	青、赤、黄で楽しい世界をつくってみましょう。 講座日：10月27日(水) ①午前10:00～11:30 ②午後1:30～3:00 * 美術館職員が指導に当たります。 (障がい者が対象ですが、ご希望があれば保育園、幼稚園の園児も参加できます。)	施設・園などで参加される場合のみ事前にご連絡ください。
12	絵画 〔日本画〕 初心者コース 作家：目黒祥元	日本画はどのような材料を使って描くのでしょう。日本画の初歩を学びます。初心者コース受講者でNo.13の日本画講座へ進まれる方は、この日にお申込みください。 講座日：10月31日(日) 午前10:00～午後3:30	10月11日～17日
13	絵画 〔日本画〕 作家：目黒祥元	岩絵の具、膠・本格的に日本画の画材を使用して制作します。(初心者は初心者コース受講者のみ対象です。) 期間：11月7日(日)～21日(日) 作家指導：11月7日(日)・14日(日)・20日(土)・21日(日) 午前10:00～午後4:00 * 材料購入希望者は10月31日15:30～工房にて注文を受け付けます。	10月15日～21日
14	絵画 〔油彩画〕 初心者コース	油絵を始めて体験する方のための講座です。この初心者コース受講者でNo.15の〔油彩画〕講座へ進まれる方はこの日にお申込みください。 講座日：12月19日(日) 午前10:00～午後3:30 * 美術館職員が指導に当たります。	12月1日～7日
15	絵画 〔油彩画〕 作家：小口清一	作家の制作に対する考えをうかがいながら、油彩技法を通して絵画を体験します。(初心者は初心者コース受講者のみ対象です。) 期間：1月9日(日)～30日(日) 作家指導：1月9日(日)・16日(日)・23日(日)・30日(日) 午前10:00～午後4:00	12月15～21日
16	オープン・アトリエ (版画以外)	油彩、水彩、日本画、デッサン、彫刻など、自由に制作できる場所を提供します。 期間：2月8日(火)～3月6日(日) * 作家による指導はありません	1月23日～30日

注意事項

- ★中学生以上対象。定員は約20名。初めて講座を受けられる方が優先です。
- ★障がい者のための講座受講希望者は申込みの必要はありません。特別に配慮の必要な障害の方や、施設・園など団体で参加される場合のみ事前にご連絡ください。
- ★全くの初心者、ちょっと経験してみたいという方は、初心者コースをご利用ください。
- ★作家指導日に欠席がわかっている方は申込みをご遠慮ください。また、遅刻無しが前提です。
- ★基本的に講座期間中は休館日を除いて、毎日午前9:30から午後4:30まで自主制作することが出来ます。
- ★受講料は無料です。ただし、必要な用具・材料は通知(返信はがき)をご覧になり、各自ご用意ください。
- ★版画オープンアトリエをご利用の方は、インク、薬品等の共用用品が必要になります。
- ★講座終了日には大掃除がありますのでご協力ください。

申し込み方法

往復はがきでお申込みください。
往信面に ①講座名 ②〒・住所 ③氏名・年齢(学生の場合は学校名・学年)
④電話番号(FAX番号も) ⑤経験の有無を記入してください。
返信面には申込者の〒・住所・氏名を必ず記入してください。

※申し込まれた方の個人情報、本事業のみを目的とし、当館で適切に管理します。

申し込み先

山梨県立美術館 「美術体験講座・実技講座」係
〒400-0065 甲府市賈川1-4-27
Tel 055-228-3322(代表) Fax 055-228-3418(学芸課直通)

教師のための鑑賞研究会

(予定)

	展覧会名 (会期)	鑑賞研究会開催日時
1	愛のヴィクトリアン・ジュエリー展 華麗なる英国のライフスタイル (4月10日～6月6日)	5月11日(火) 午後4時～
2	池田龍雄 アヴァンギャルドの軌跡 (6月19日～7月19日)	6月24日(木) 午後4時～
3	美術館・文学館共同特別展 くじらぐもからチックタックまで 一小学校国語教科書にのった思い出のお話原画展一 (7月25日～8月29日)	8月3日(火) 午前10時～
4	フェリックス・ティオリエ写真展 いまよみがえる19世紀末ピクトリアリズムの写真家 (9月4日～10月17日)	9月30日(木) 午前10時～
5	山梨に生まれた阪急東宝グループ・宝塚歌劇の創始者 小林一三の世界展 一逸翁美術館の名品を中心に一 (10月30日～11月30日)	11月2日(火) 午後4時～

中学生のアートレクチャー及び鑑賞研究会の開催

		鑑賞研究会開催日時
1	中学生のためのアートレクチャー 学校の美術部の都合にあわせ、随時特別展のアートレクチャーをします。ご希望がありましたら、ご相談下さい。	土曜日及び長期休業中 (昨年4校の利用がありました。)
2	校内研究としての鑑賞研究会 学校の研修にあわせ、鑑賞研究会を開きませんか。ご希望がありましたら、ご相談下さい。	長期休業中 (昨年2校の研修がありました)
3	教育協議会の研修 図工や美術の実技指導研修や鑑賞指導研修に美術館を使いませんか。	随時受け付け
4	総合的な学習の時間にいかがですか アートボックスをもって出前授業にいきます。修学旅行の事前学習や版画の導入にいかがですか。	随時受け付け
5	小学生向けアートボックスの貸出し アクリル板での色の混色あそび 衣装を着てなりきり《種をまく人》! もちろん今までのアートボックスも使ってください!	随時受け付け スーツケースで持ち運び便利

- * 上記の他、ご希望により長期休業中に研究会を組むことも可能です。
- * 展覧会名、開催日時が変更される場合があります。各鑑賞研究会の事前には文書にて案内させていただきます。